

# 子育ても老後も安心の杉戸町を 実現します

みなさんと  
力を合わせて

子育て支援で「3つのゼロ」を実現します

- ◇学校給食費の完全無償化を実現します。
- ◇子どもの医療費は、高校卒業まで通院も無料に。
- ◇子どもの国民健康保険税（均等割）はゼロに。

いつまでも安心して住み続けられるまちに

- ◇国保税、介護保険料・利用料を引き下げます。
- ◇巡回バスの改善、デマンド交通の導入、タクシー補助制度の拡大など地域公共交通を拡充します。
- ◇総合病院の誘致をすすめます。
- ◇高齢者の補聴器購入に補助制度を創設します。
- ◇小中学校の体育館にもエアコンを設置させます。

地域経済の振興、カーボン・ゼロの取組を

- ◇学校給食に地元産の農産物を活用するほか、住宅リフォーム助成制度の創設などで地域経済の振興と雇用の拡大をはかります。

- ◇太陽光発電など再生可能エネルギーの普及で、カーボン・ゼロの取組をすすめます。

## 大軍拡・大增税

### 岸田内閣の暴走

「敵基地攻撃能力」「軍事費43兆円」「大增税」―岸田首相は、戦後の国のあり方を根底からくつがえそうとしています。

いま、国の政治のあり方が問われています。

日本共産党は、結党以来100年、「反戦平和」をつらぬく党として、この危険な動きにキツパリ対決します。

杉戸町から

ストップ

「岸田内閣ノ」  
の審判を

私に倍するご支援を、江口えい子さんへ

6期24年間、温かいご支援ありがとうございました。

江口えい子さんは、学校にエアコンを設置させる活動や、子ども医療費無料化の拡充を求める活動などにより、子ども医療費無料化の拡充を求める活動などにより、くんできた行動力抜群の人です。これからは、町民の代表として頑張っていたいただきたいと思います。



私に倍するご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

町議会議員 石川とし子

# 女性の声で 子育ても老後も安心のまちを

日本共産党 杉戸町女性運動責任者

## 江口えい子

ごあいさつ

22歳まで福島県で過ごし、その後、就職のため埼玉県へ。結婚後は杉戸町に転居して、32年が経ちました。子育てと仕事を両立させるのは、大変でした。

私は、女性が子育てをしながらでも働き続けられる―「女性の声が生きる社会」をつくりたいと思っています。

平和でなければ安心して子育てすることはできません。子どもたちに平和な未来を渡すためにも力をつくしたいと思っています。

大きなご支援、よろしく願っています。

プロフィール

- 1955年 福島県福島市生まれ
- 1977年 福島大学教育学部卒業
- 小学校の教員を35年間勤める（宮代町、越谷市、春日部市の各小学校）
- 家族 夫と子2人
- 趣味 野菜づくり、草花の世話
- 住所 倉松2-13-24  
TEL (32) 8067



新杉戸

2023年6月号外 発行／日本共産党杉戸町委員会 TEL/FAX 33-1264

日本共産党杉戸町委員会が、江口えい子氏の経歴と政策を発表しました